



大幸薬品

2016年7月4日(月)

夏の“ゲリスク”に要注意！海水浴、ビール、かき氷 etc. 原因を徹底調査
8割超が、「下痢の原因となる『誘惑』に負けやすい」と回答

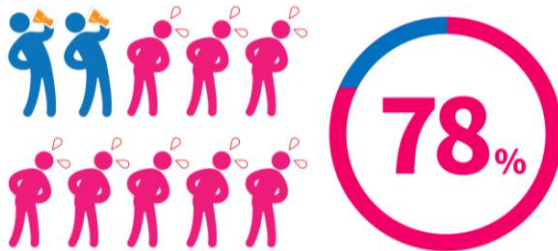
正露丸・セイロガン糖衣A「夏のゲリスク診断」Webコンテンツ、7月1日開設

大幸薬品株式会社（本社：大阪府大阪市西区西本町1-4-1、代表取締役社長：柴田 高）は、15歳～49歳の「夏におなかの不調を起こしやすい」男女400名を対象に、夏の「下痢の原因＝ゲリスク」についての調査を行いました。その結果、多くの方が「夏はゲリスクが高い」と考えていることが判明。さらに、「ゲリスク」の高い夏の生活習慣も明らかになりました。

● 夏の「ゲリスク」1位は「冷たいジュース」 男女、年代別の違いも

冷たい食べ物が恋しくなり、ついつい部屋の冷房を強くしてしまいがちな夏。そんな中で「下痢」を起こしてしまった経験がある人もいるのではないのでしょうか。今回の調査では、そんな「夏」に「下痢」を起こしがちな人400名に調査を行い、夏の生活習慣に潜む「ゲリスク」を探りました。

【図1】夏の「下痢の原因＝ゲリスク」：1位「冷たいジュース」



はじめに「夏の下痢」経験者に「下痢の原因＝ゲリスク」をたずねると、1位に「冷たいジュース」(78%) [図1]、2位に「冷たいスイーツ(アイスやかき氷など)」(76%)、3位に「冷たいコーヒー、紅茶」(71%)という回答が続きました。夏にやっと思い出しすぎる冷たいものの摂りすぎ。夏の「ゲリスク」は日常的に潜んでいるようです。

また、性年代別で「ゲリスク」を比較すると、10代男性の68%が挙げた「扇風機をつけて寝ていたこと」、20代女性の76%が挙げた「エアコンの効いたオフィスにいること」や、40代男性の64%が挙げた「ビールなどアルコールの摂取」など、他の年代と比較すると高い傾向を見せる「ゲリスク」も。年齢に応じて注意すべき「ゲリスク」の違いもうかがえます。冷たいものによる身体の中からの冷えだけでなく、エアコンや扇風機など外部からの冷えも下痢を引き起こす大きな要因になっているようです。

● 「夏の下痢」が起こったら嫌なシーンランキング、1位は「海・プール」

次に、「夏の下痢」を起こしやすい人に、どんなシーンで「下痢」になったら嫌だと思うかを聞きました。その結果、1位に「海・プール」(82%)、2位に「移動中の乗り物内」(79%)、3位に「通勤途中の電車内」(77%)が続きました。[グラフ1]

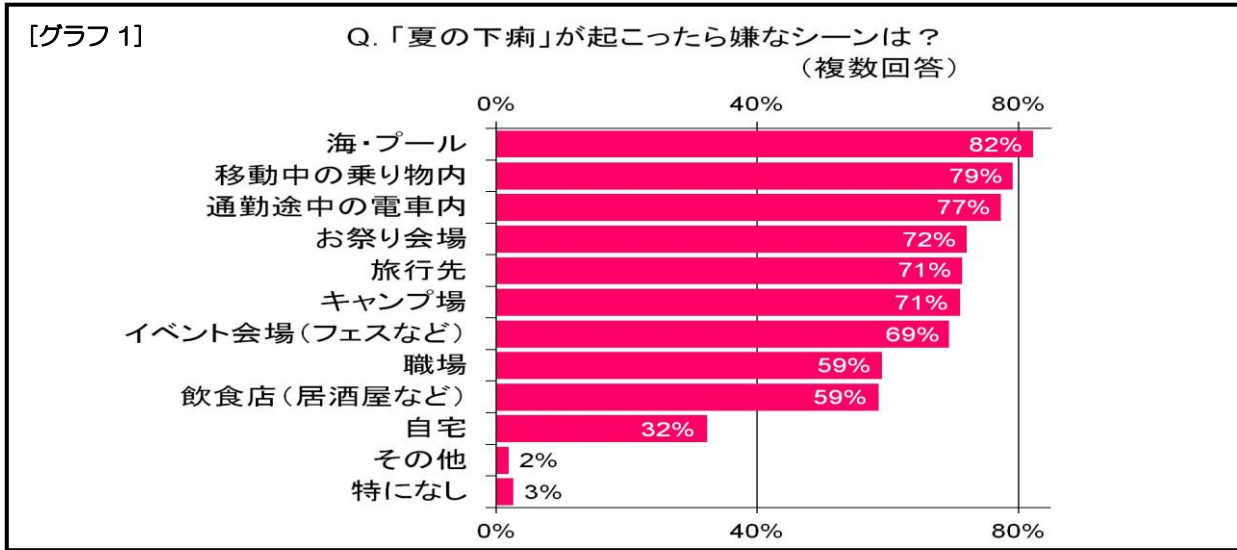
多くの「夏の下痢」経験者が、トイレが見つかりづらい外出先で「下痢」に襲われることを不安に感じているようです。具体的な「夏の下痢」を経験したシーンとして「海でかき氷を食べてすぐ、海に入って、おなかをこわし下痢になった」(19歳・男性)、「花火大会の際に下痢になり、長蛇の列でなかなか進まなかった」(44歳・男性)など、楽しいお出かけがづらい思い出になってしまった方もいるようです。

大幸薬品株式会社

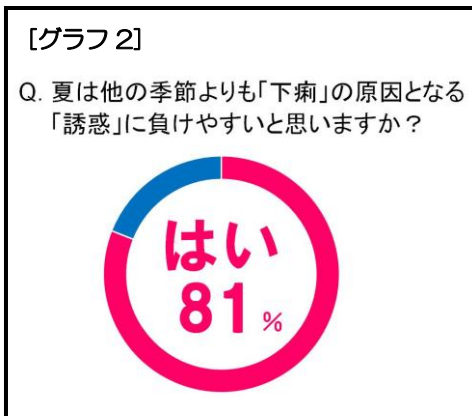
〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル16階
<http://www.seirogan.co.jp>



大幸薬品



- 81%が「夏は他の季節よりも『下痢』の原因となる『誘惑』に負けやすい」と回答するも、対策がない悩みも

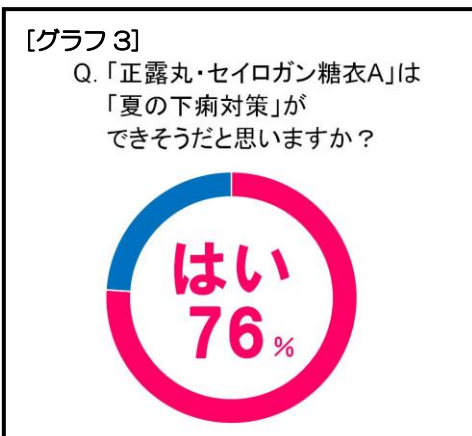


そんな「ゲリスク」に負けたくない夏。「夏は他の季節よりも『下痢』に気をつけるべき」(76%)と答えた人は約8割にもおよびます。さらに他の季節と比較して「下痢」になる原因が多いかどうかをたずねたところ、70%の「夏の下痢」経験者が「はい」と回答しました。ここから、「夏の下痢」経験者も十分に夏の「ゲリスク」の高さを理解していることがわかります。さらに、「夏は他の季節よりも『下痢』の原因となる『誘惑』に負けやすい」と回答した方は81%に上りました。[グラフ2]

その一方で、「夏の下痢対策」に自信を持っている人はわずか25%のみ。多くの方が「夏の下痢対策」の必要性を分かりつつも、実行できていない現状が垣間見える結果となりました。「もともとお

なかを冷やししやすいのだが、夏は飲み会が大変多く、なかなかいい対策がない」(41歳・男性)など「対策」に困る声が聞かれます。

- 夏の様々な下痢シーンへの対策に！
8割が「正露丸・セイロガン糖衣A」で「夏の下痢対策」ができそうと回答



最後に、「正露丸・セイロガン糖衣A」の情報を見ていただいた上で、「夏の下痢対策」ができそうかを答えてもらいました。その結果、76%が「できそうだと思う」と回答。[グラフ3]「正露丸・セイロガン糖衣A」に対する信頼感がうかがえます。

さらに、8割近くが「正露丸・セイロガン糖衣A」を「急な外出の時でも携帯しやすいと思う」(79%)、「急な『下痢』でも持っている」と安心だと思う(77%)と回答しており、携帯性も評価ポイントのようです。

大幸薬品株式会社

〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル16階
<http://www.seirogan.co.jp>



大幸薬品

主成分^{もく}木クレオソートが腸の動きを正常化し、水分量を調整する「正露丸・セイロガン糖衣A」は、食あたり・水あたり、またストレスによる下痢にも効果を発揮します。実は、最も売れる季節は「夏」。当社調べでは「正露丸」の売上と気温の変化には密接な関係が見られ、気温23℃から1℃上がる毎に、売上が5%上昇することが分かっています。

「ゲリスク」が気になる夏本番。「夏の下痢対策」アイテムとして、腸の動きを正常化する「正露丸・セイロガン糖衣A」をカバンに入れておいてはいかがでしょうか。

〔調査概要〕

調査名：「夏の下痢」についての調査

調査期間：2016年5月13日（金）～5月18日（水）

調査対象：15～49歳の男女400名 ※性・年代別に均等割り付け

調査方法：インターネット調査 ※各数値は、小数点第1位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※本リリースの調査結果や分析をご利用いただく際は『大幸薬品調べ』と明記ください。

● 夏の誘惑に潜む、下痢の罠の正体を暴く！

“「夏のゲリスク診断」Webコンテンツ7月1日オープン”



今回の調査で、楽しい誘惑のウラに潜む「ゲリスク」の高さが判明した夏。当社では、夏の生活習慣の違いによって、それぞれどんな下痢になりやすいかを診断できるwebコンテンツ「夏のゲリスク診断」をオープンいたしました。“夏が好きだ”→“はい・いいえ”といった二択式の簡単な質問に3問回答するだけで、あなたの夏の「ゲリスク度」や、なりやすい下痢のタイプを診断します。さらに、あなたを襲う下痢のメカニズムを分かりやすく解説する「動く腸内図鑑」といったコンテンツもご用意。この夏を楽しむための下痢対策に、ぜひご活用ください。

▼ 「夏のゲリスク診断」URL：

<http://twitter-seirogan.jp/gerisk>

===== お問い合わせ先 =====
大幸薬品株式会社 広報部 担当: 高梨
MAIL: hisashi.takanashi@seirogan.co.jp
TEL:06-4391-1191 FAX:06-4391-1199

大幸薬品株式会社

〒550-0005 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル16階
<http://www.seirogan.co.jp>